

# 若草



恵庭市立若草小学校だより  
令和8年2月24日(火)第14号



★学校教育目標★

- よく考える子
- 思いやりのある子
- 最後までやりぬく子
- すすんで体をきたえる子

## 「若草小学校 学校教育と子どもの育ちに関する保護者評価」結果のお知らせ

令和7年度若草小学校の教育活動につきまして、保護者の皆様にご回答いただきました結果をお知らせいたします。本年度も引き続きWeb回答方式で保護者評価をいただきましたが、昨年よりも回収率が下がりました。さらに多くの皆様にご協力をいただけますよう、来年度は早めにご案内させていただきます。

学校では教職員による「自己評価」や学校運営協議会の皆様による「学校関係者評価(別紙 13号を参照)」、そして保護者の皆様からお寄せいただきました貴重なご意見を参考にさせていただきながら次年度の教育計画を作成しているところです。今後とも、保護者の皆様のご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

### 1. 調査項目ごとの結果 (保護者評価回収率 R07 43.1%・R06 60.6%・R05 56.0%)

Aあてはまる Bややあてはまる Cあまりあてはまらない Dあてはまらない

| 評価の観点                                   | 対象  | A   | B   | C   | D  | 肯定的評価 |
|---|-----|-----|-----|-----|----|-------|
| 1 お子さんは、学習に対して意欲や関心をもっていますか。            | 保護者 | 27% | 50% | 21% | 2% | 77%   |
|   | 児童  | 30% | 62% | 7%  | 1% | 92%   |
|   | 教職員 | 6%  | 67% | 27% | 0% | 73%   |
| 2 お子さんは、聞き方や話し方など、学ぶための基礎的な力が身に付いていますか。 | 保護者 | 23% | 61% | 15% | 1% | 84%   |
|   | 児童  | 43% | 48% | 7%  | 2% | 91%   |
|   | 教職員 | 3%  | 64% | 33% | 0% | 67%   |
| 3 お子さんは、友人や先生と好ましい人間関係を築けていますか。         | 保護者 | 40% | 53% | 7%  | 0% | 93%   |
|   | 児童  | 65% | 29% | 5%  | 1% | 94%   |
|   | 教職員 | 15% | 79% | 6%  | 0% | 94%   |
| 4 お子さんは、明るく元気なあいさつや返事をしていますか。           | 保護者 | 39% | 44% | 16% | 1% | 83%   |
|   | 児童  | 35% | 50% | 12% | 3% | 85%   |
|   | 教職員 | 3%  | 82% | 15% | 0% | 85%   |
| 5 お子さんは、自分のすべきことを理解し、進んで行っていますか。        | 保護者 | 26% | 51% | 21% | 2% | 77%   |
|   | 児童  | 46% | 42% | 9%  | 3% | 88%   |
|   | 教職員 | 15% | 79% | 6%  | 0% | 94%   |
| 6 お子さんは、最後まで粘り強く物事に取り組みますか。             | 保護者 | 27% | 52% | 20% | 1% | 79%   |
|   | 児童  | 54% | 35% | 8%  | 3% | 89%   |
|   | 教職員 | 12% | 79% | 9%  | 0% | 91%   |
| 7 お子さんは、ルールや家庭の約束を守っていますか。              | 保護者 | 28% | 57% | 14% | 1% | 85%   |
|   | 児童  | 35% | 55% | 9%  | 3% | 90%   |
|   | 教職員 | 9%  | 67% | 24% | 0% | 76%   |
| 8 お子さんは自分の体や健康に関心をもって生活していますか。          | 保護者 | 26% | 52% | 21% | 1% | 78%   |
|   | 児童  | 49% | 40% | 8%  | 3% | 89%   |
|   | 教職員 | 12% | 82% | 6%  | 0% | 94%   |
| 9 お子さんは、運動や遊びに親しんでいますか。                 | 保護者 | 58% | 33% | 8%  | 1% | 91%   |
|   | 児童  | 60% | 25% | 11% | 4% | 85%   |
|   | 教職員 | 18% | 70% | 12% | 0% | 88%   |

## 2. 調査結果についての学校としての見解

### 1. お子さんは、学習に対して意欲や関心をもっていますか。

本項目に対して、児童アンケートの結果がよく、学習に対して前向きにとらえ頑張っている子が多いことがわかります。一方、保護者評価・教職員評価はA・B評価合わせて80%に届きませんでした。授業改善による意欲喚起を図りつつ、子どもが主役となる学習活動を進めていきます。

## 2. お子さんは、聞き方や話し方など、学ぶための基礎的な力が身に付いていますか。

保護者評価、および、児童アンケートでは80～90%が肯定的評価となっていますが、教職員としては、学習規律の定着は不十分と考えています。対話による学びを支える大切な部分なので、次年度も引き続き、学習規律の定着に取り組んでいきます。

## 3. お子さんは、友人や先生と好ましい人間関係を築けていますか。

保護者評価も児童アンケートも、とても高い評価となりました。様々な活動の中で、悩んだり苦しんだりすることは成長への機会でもあります。ご家庭の皆様のご協力もいただきながら、子どもたちの細かな変化を見逃さず、子どもたちの気持ちに寄り添い一緒に解決していきます。

## 4. お子さんは、明るく元気なあいさつや返事をしていますか。

肯定的評価が80%強という結果でした。本項目については、この数字は決して満足できる数字とは言えないと考えています。あいさつは学校だけでなく、大人の社会でも人間関係を築いていく上での第一歩です。どの子どももしっかりと相手の目を見て気持ちを通わせることのできるあいさつを目指していきます。

## 5. お子さんは、自分のすべきことを理解し、進んで行っていますか。

自分がすべきことは発達段階（＝学年）や立場などに応じて変わってきます。そのため、焦らずに少しずつ自分の課題に向き合い、努力する姿勢を育んでいく時間が必要です。学校では学年相応に求めたい姿を示していきますので、ご家庭でもお子さん一人一人に応じた声掛けをいただくと助かります。

## 6. お子さんは、最後まで粘り強く物事に取り組んでいますか。

学校では「若草魂」を継承し、上級生が模範となって頑張りぬく格好良さを見せていけるよう励ましながら指導しています。それぞれの学級・学年でも常にゴール意識（＝目標とする姿）を意識させながら、あきらめずに粘り強く取り組む姿勢を応援しています。

## 7. お子さんは、ルールや家庭の約束を守っていますか。

本項目について、学校としては、多様性の時代において社会的自立に向けた基礎的・汎用的能力を見極め、育成することが重要だと考えています。特に、近年はWeb上のトラブルが頻発し、校外でのやりとりのため事実確認が困難なケースが増えてきています。ご家庭での利用の仕方について再度確認願います。

## 8. お子さんは自分の体や健康に関心をもって生活していますか。

学校では保健指導や食育指導、基本的生活習慣についての指導が日常的に行われていますが、教職員評価に比べ児童評価が低い結果となりました。子どもたち自身に、心と体のセルフケアという意識を育て、健康的な生活を営む素地を養えるよう、今後もご家庭と協力しながら指導を続けてまいります。

## 9. お子さんは、運動や遊びに親しんでいますか。

学校では、日常の体育や運動会・遠足などの行事を通して、また、休み時間の外遊びを奨励し、運動や体を使った遊びに親しめるように努めました。運動や遊びは、体力の向上だけでなく、協調性やコミュニケーション能力の育成にもつながります。今後も、学校として様々な活動を推進してまいります。

|    | 評価の観点  | 年度  | A     | B     | C    | D    | 肯定的評価   |
|----|--|-----|-------|-------|------|------|---------|
| 10 | 学校は、教育方針や教育活動の様子をわかりやすく伝えていますか。また、保護者との連携を図り、意思疎通に努めていると思いますか。     | R 7 | 43.9% | 47.0% | 7.8% | 1.3% | ↓ 90.9% |
|    |  | R6  | 35.6% | 56.8% | 6.2% | 1.5% | 92.4%   |
|    |  | R5  | 30.6% | 59.0% | 8.6% | 1.9% | 89.5%   |
| 11 | 学校は、学力や学ぶ意欲の向上に努め、学習指導を適切に行っていると思いますか。                             | R 7 | 47.9% | 43.9% | 7.8% | 0.4% | ↓ 91.8% |
|    |  | R6  | 39.7% | 57.1% | 3.2% | 0.0% | 96.8%   |
|    |  | R5  | 37.7% | 54.0% | 7.4% | 0.9% | 91.7%   |
| 12 | 学校は、道徳・読書活動・ボランティア活動等を通して、思いやりや人との関り方など、豊かな心を育てる指導を適切に行っていると思いますか。 | R 7 | 50.0% | 43.5% | 6.1% | 0.4% | ↓ 93.5% |
|    |  | R6  | 38.5% | 57.1% | 3.5% | 0.9% | 95.6%   |
|    |  | R5  | 36.4% | 55.2% | 7.4% | 0.9% | 91.7%   |
| 13 | 学校は、望ましい生活習慣の定着など、生活面や行動面の指導を適切に行っていると思いますか。                       | R 7 | 52.7% | 40.4% | 6.5% | 0.4% | ↓ 93.1% |
|    |  | R6  | 38.5% | 54.7% | 6.2% | 0.6% | 93.2%   |
|    |  | R5  | 37.3% | 55.2% | 5.9% | 1.5% | 92.6%   |

|    |  |     |       |       |      |      |         |
|----|--|-----|-------|-------|------|------|---------|
| 14 | 学校は、体育の授業や運動・保健指導・食育を通し、健康な体作りのための指導を、適切に行っていると思いますか。  | R 7 | 53.5% | 41.7% | 4.8% | 0.0% | ↓ 95.2% |
|    |  | R6  | 43.8% | 53.5% | 2.6% | 0.0% | 97.4%   |
|    |  | R5  | 43.2% | 53.7% | 2.8% | 0.3% | 96.9%   |
| 15 | 学校全体で協力して子どもたちを支えていると感じますか。（例えば担任以外のものが、お子さんの支援に関わる等）  | R 7 | 47.4% | 42.6% | 8.3% | 1.7% | ↑ 90.0% |
|    |  | R6  | 38.2% | 51.2% | 8.5% | 2.1% | 89.4%   |
|    |  | R5  |       |       |      |      |         |
| 16 | 学校は、若草・柏陽コミュニティースクールの仕組みを活用し、地域に開かれた学校づくりを進めていると思いますか。 | R 7 | 42.6% | 47.9% | 9.1% | 0.4% | ↑ 90.5% |
|    |  | R6  | 29.7% | 59.7% | 8.5% | 2.1% | 89.4%   |
|    |  | R5  | 34.3% | 54.9% | 9.6% | 1.2% | 89.2%   |

「学校教育」に関する評価（設問 10～16）については、A評価（よくできている）とB評価（ほぼできている）を合わせた肯定的評価が、昨年度より下がっている項目が多かったものの全項目において 90%を超えました。高い評価をいただけていることに感謝申し上げます。とても励みになります。

自由記述欄には、たくさんのご感想やご意見をいただきました。若草小の子どもたち、家庭、地域、教職員に希望と活力を与えていただくような文章が多く、とても参考となりました。また、今年度新たに項目を起こした、『成長を感じること・職員との嬉しい関わりエピソード』や『どんな子に育てほしいか』につきましては、随時【褒めっせーじ】等でとりあげさせていただいています。声をあげてくださることは、更によりよい学校になるためのアドバイスととらえ、真摯に受け止め、今後より一層の改善を図っていきます。

以下、ご質問・ご意見に対し、お答えいたします。

- ・ 参観日で下の子が上の子の参観日を廊下でもいいので、見られるようにしてほしい。先に帰り、1人で留守番させるのは心配なので。
  - ・ 面談・参観日の回数を減らしてほしいです。他の保護者が参加しているのに自分が参加しないのは子どもがかわいそうと思うので何とか参加していますが、共働きの家庭が増えている中、休みを取るの（兄弟がいる家庭は特に）大変だと思います。
- ⇒ お忙しい中、足を運んでいただきありがとうございます。面談や参観日程につきましては、ご負担をおかけしておりますが、お子さんの様子を直接ご覧いただく貴重な機会と考えています。早めのご案内に努めます。

- ・ 川に入る授業はやめて頂きたいです。きれいな川ではないため不衛生で、釣糸が足にからまったり、転倒したりしたため、大人がいても危ないと思います。授業後、靴を洗っても臭く、買い替える事になりました。洗う作業や靴を買い替えるのは負担が大きいです。
- ⇒ 恵庭市の進めるふるさと教育の推進の一環として市教委主導で取り組んでいる事業です。安全面を考慮し着替えや靴など準備いただいています。ご負担をおかけしますが、ご理解・ご協力よろしく願いいたします。

- ・ 難しいとは思いますが、算数の放課後ボランティアだけでなく、国語とかもやっていただけたら嬉しいです。ボランティアでなく、お金がかかってもいいと思いました。
  - ・ 日記や放課後の計算教室など新たな取り組みが始まり、学校側の努力を感じています。文章を作り、書くのが苦手なのでその機会と見直す機会を作ってほしい。特に見直すのが苦手で、やり方がわからないのかも？と思うことが多い。
  - ・ 若草小から進学した柏陽中生徒の英語の能力が著しく低劣なので小学校でしっかり教えてほしい。
- ⇒ 子どもたちが確かな学力定着の手ごたえと学が楽しさを実感できるよう、日々の授業改善や放課後の計算塾・給食準備時間の九九検定などを実施してきました。今後も引き続き学力向上に向けた取組を進めてまいりますので、家庭学習の習慣化などご家庭の皆様のご協力もお願いします。

- ・ インフルエンザ等で学級閉鎖になることがありますが、給食後に下校となるのが仕事をしている立場なので非常に大変です。給食まで食べたのなら通常通り 5 時間目・6 時間目を終わらせてからでもいいのではないかな？
- ⇒ 急な下校のお願いとなり、予定を調整いただいている皆様には感謝申し上げます。感染拡大の観点からできるだけ早めに下校させることで、速やかな受診を勧め重症化しないように考えています。お忙しい中かと思いますが、ご理解いただきますようお願いいたします。

- ・ 今年度、PTAのお手伝いで、プール学習でひとクラスを先生が見ながら水の苦手な児童さんへの対応もされていて大変だと感じました。低学年は、プールに入るお手伝いを募るのもどうかとも思いましたが、監視員のお手伝いも追加で募集をかけていたのでなかなか難しいのでしょうか。
- ⇒ 水泳学習のPTAボランティアでは、たくさんの皆様にご協力いただき大変助かりました。児童の安全確保のための監視員配置が必須となっていますので、次年度も引き続きボランティアを募集したいと考えています。

- ・ 学校へ電話をかけた際に出てくださる先生方がみなさん気持ちのいい挨拶をしてくださり、対応も丁寧で安心感があります。
  - ・ 先生同士の連携があまりないように思うので、どの先生に伝えてもその話題の関連の先生にはきちんと連携をしてほしい。
  - ・ もっと子どものこと見てもらいたい。いじめられてはいないけど、先生がいない時にいじめられるケースが多いからそこをなんとか改善してほしい。
  - ・ 大変お世話になっております。先生方との信頼関係が、子の心の安定と、保護者の安心に繋がると信じております。心が傷ついた子への話し合いの際は、授業時ではなく他の生徒が見ていない時・所・休み時間をお願いしたいです。授業時にあった様で、隣の席の子に聞かれ嫌な思いをした様です。
- ⇒ 子ども・保護者・教職員の信頼関係が、学校教育の基盤です。担任だけでなく学校職員全員で全校児童を見守り育てるという視点で、職員間での情報共有に努めておりますが、今後も伝達漏れがないよう、引き続き努力します。また、学校では目の届きにくい面につきましても、保護者の皆様との連携をとりながら、個に寄り添った指導を目指します。

- ・ ホームページの写真いつも楽しみに見えています。校内をまわって子どもたちの様子を伝えてくださってありがたいです。朝も玄関外にたってくれているのをいつも見かけますが、嬉しく感じています。
  - ・ 学級通信がなく、学校からの発信だけでは、何をやっているのか実態があまり分からないのが現状です。学習発表会の立ち位置なども、子どもから口頭で伝えてもらうより、何かまとめてもらった方がありがたいですし、バス学習も結局何をしていたのか???など、子どもが学校で何に取り組んでいるのかが不透明です。紙の配布が難しいと言う事であれば、何かLINEを活用するなど、学校ブログ以外の方法で学校での活動を知ることができると保護者としては嬉しいです。
- ⇒ ホームページやLINEなどで情報発信に努めています。その他の情報についても、プライバシー保護及び情報流出には十分留意しながら、できるだけタイムリーな発信・情報共有に努めます。

- ・ 今は体を動かして遊ぶ機会が減っているので学校側で地域の人たちと昔の遊びをしたりみんなで協力して遊ぶ楽しさを学んでほしいです。
- ⇒ 休み時間などに子どもたちが自発的に体を動かしたくなるような場づくりや体力テストのベスト記録の掲示など、体力向上に努めます。

- ・ 去年から感じていることですが、スケート学習で子どもたちが滑れる時間少なくなりましたか？上の子の時は時間いっぱいまで滑らせてくれてたと思いますが、その時に比べると全然自由時間がないと感じています。子どもに聞いても滑れる時間が短くて準備などに時間を費やしすぐ教室に戻ってると言っていました。
- ⇒ 指導計画は大きく変わっているものではありませんが、天候不順のため実施見合わせになってしまうこともあります。指導時間数の中で滑走技術が向上するよう指導計画を工夫してまいります。

- ・ もう少し運動会の種目が多くても良いかなと思います。運命走がないと、運動が得意ではない子は意欲的には取り組みづらいのかなと感じました。少しお昼の時間を過ぎても構わないので、各学年か、2学年毎にもう1種目増えたら嬉しいです。
- ⇒ **\*【授業時数】** ・以前のような運動会を実施するためには、他の教科時数を削減しなければ進められない。  
 ・令和2年度から実施されている現在の指導要領では授業時数が増加している。  
 (※いわゆる「ゆとり世代」と言われていた時代と比べると、相当増えています)
- \*【児童の負担】** ・運動会特別日課(運動会練習)期間中、競技数の多さから、児童にかなりの負担をかけながら、何とか実施してきたという実態がある。
- 以上の観点から、団体種目を増やすというのは難しいという判断になりました。ただ、リレーにつきましては以前のように低学年・中学年・高学年の3ブロック制に戻して実施したいと考えております。
- 以前の運動会を知る保護者の方々にとっては、やや物足りないと感じられる面もあろうかと存じます。しかし、特別時間割中とはいえ、学習をおろそかにせず、適正な授業時数の中で、子どもたちに過度の負担を強いることなく行える運動会にしよう本校では考えておりますので、何卒ご了承ください。

- ・ 学習発表会の時差登校をなくしてほしいです。全校児童がいつも通りの登校時間で学校に行き、出番まで教室待機とかできないのでしょうか？終わったら、兄弟の終わる時間まで預かりや教室待機にできないのでしょうか？子どもひとり家に置いて下の子どもの発表を見に行くというのは、不安です。
- ⇒ お子さんのみの留守番へのご心配は理解できますが、実行委員会活動の指導や、会場運営などのため、時差登校はやむを得ない措置と考えています。ご理解願います。

他にもたくさんのご示唆や励ましをいただきました。皆様のご協力に感謝いたします。今後とも、ご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。